

# 研究協力をお願い

昭和大学病院、昭和大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

発育性股関節形成不全に対する寛骨臼移動術後の股関節安定性の評価

-矢状面での股関節安定性について-

## 1. 研究の対象および研究対象期間

発育性股関節形成不全に対して寛骨臼移動術を施行され術後の関節適合性確認のために股関節伸展位と屈曲位でCTとMRIを撮影された患者さん

研究対象期間：2020年1月から2022年2月まで

## 2. 研究目的・方法

寛骨臼移動術後に関節の適合性の確認のために施行した股関節を伸ばした状態と曲げた状態のCTとMRI画像を使用して、股関節の前後方向の不安定性を評価します。

## 3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究機関の長の研究実施許可を得てから、2024年12月31日まで

## 4. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテ情報から、股関節伸展位と屈曲位で行ったCT画像とMRI画像、年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴、現病歴、術後合併症、股関節可動域、術前、術直後から最終診察時の単純X線写真股関節正面像

## 5. 外部への試料・情報の提供

「該当いたしません」

## 6. 研究組織

研究責任者 昭和大学医学部整形外科学講座 吉川泰司

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学医学部整形外科学講座

氏名：吉川 泰司

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号：03-3784-8543